

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有有価証券……償却原価法

その他有価証券

時価のあるもの……決算期末日の市場価格等に基づく時価法

(2) 引当金の計上基準について

貸倒引当金……奨学資金貸付金の回収不能による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、それ以外の特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上している。

(3) 消費税等の処理方法

税込方式

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次の通りである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	200,605,494	0	0	200,605,494
有価証券	70,184,000	20,556,000	0	90,740,000
小計	270,789,494	20,556,000	0	291,345,494
特定資産				
奨学金貸付金	196,926,757	28,610,000	17,997,097	207,539,660
特定費用準備資金(定期預金)	0	5,000,000	0	5,000,000
奨学資金積立基金(定期預金)	81,700,000	4,000,000	0	85,700,000
奨学資金積立基金(有価証券)	44,678,966	45,502,419	0	90,181,385
小計	323,305,723	83,112,419	17,997,097	388,421,045
合計	594,095,217	103,668,419	17,997,097	679,766,539

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	200,605,494	2,500,000	198,105,494	0
有価証券	90,740,000	27,160,000	63,580,000	0
小計	291,345,494	29,660,000	261,685,494	0
特定資産				
奨学金貸付金	207,539,660	0	207,539,660	0
特定費用準備資金(定期預金)	5,000,000	0	5,000,000	0
奨学資金積立基金(定期預金)	85,700,000	0	85,700,000	0
奨学資金積立基金(有価証券)	90,181,385	0	90,181,385	0
小計	388,421,045	0	388,421,045	0
合計	679,766,539	29,660,000	650,106,539	0

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は
次の通りである。

(単位：円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
第351回国債(10年)	50,000,000	50,433,750	433,750
合計	50,000,000	50,433,750	433,750

5. 引当金の内訳

引当金の内訳は次の通りである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少高	当期末残高
貸倒引当金	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、預け金、前払金および預り金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に示す通りである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
当座預金	6,824,622	5,612,592
定期預金	237,000	237,000
普通預金	3,668	7,574
振替貯金	1,265,124	576,694
預け金	25,967	20,117
前払金	0	0
流動資産合計	8,356,381	6,453,977
預り金	0	0
流動負債合計	0	0
次期繰越収支差額	8,356,381	6,453,977